

機械工学コース カリキュラム・ポリシー

(博士後期課程)

1. 機械工学における各研究分野に関する倫理観と研究能力を高め、機械工学技術者として不可欠な、数学や物理などの自然科学と機械工学の概念設計・詳細設計・製作などに関する基礎的な知識と技術、問題解決能力を養成する。それらを実際に活用し、現象の分析・理解、対策の考察、革新的な機械システム構築あるいは性能評価・機能創生できる能力を身に付ける。
2. 国内外の学会等における研究発表に必須となるプレゼンテーション能力、コミュニケーション能力を養う。